



ばっぺーる通信

9月になったのに何にも変わりゃしないのさ号

ばっぺーる通信とは…ワーカーズホームの活動報告やお知らせなどを皆さまへお伝えする通信です。興味を持って読んでくださったらうれしいです。そしてコーヒーを注文していただけるともっとうれしいです。

ばっぺーる部長 Talk

こんな時期だからこそ
楽しくなる話、します

相変わらず日差しは強くそう簡単に夏は終わらないぞ、といった日が続いていますが、それでも早朝は涼しい風が吹き、盛夏は去ったことを実感しています。皆様はいかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルスの新規感染者数を確認することが大方の日課になっています。沖縄県は予定では9月12日には緊急事態宣言が解除されるということですが、どうなるのでしょうか？

コロナ関連のお話を書いているので、今回は楽しいお話ができればと思います。楽しいお話その① 来客数はそれほどないし大丈夫だろう、と営業を続けてきたカフェですが、8月後半から新規感染者数が増加したのをきっかけに店頭販売のみとしました。店頭の駐車スペースにテントをたて、その下のテーブルにコーヒーを準備しました。お車を路肩に停車し、窓を開けてやや大きめの声で呼んでいただければすぐにご注文をお伺いしていきます。実際に店頭販売を始めて1週間以上たちますが、この間の売り上げは倍増しました。車内から手招きしてくださる方がいたり、オートバイで乗り付け店頭でグツと飲んで「おいしかったよ」と感想を言うて去っていく方など店頭販売ならではの交流があります。これは新規感染者数が落ち着くまで続けるつもりです。

楽しいお話その② 10年以上前ですが、店長は天然酵母を使ってしょっちゅうパンを焼いていました。当時まだ幼かった3姉妹においしくて体にいいパンを食べてもらいたい、という動機で焼いていました。そして先日、十数年ぶりに天然酵母のパン種を作りパンを焼いてみました。今回はメンバリの皆さまが「私たちはこんなおいしいパンが作れる」ことを知ってもらいたくて作っています。まだまだ試作段階なのでお客様に提供できませんが、店頭においているパンが並か日を夢見しています。

楽しいお話その③ 新しいガス焙煎機導入や綿花のその後、新たな販売先のこと、コーヒー豆の収穫などなど、利用してくれているメンバーがワクワクして楽しく仕事できることをこのほかにもたくさん企画していますので、ワーカーズにいらした際に「で、次は何するの？」とお尋ねください。店長、嬉々として説明いたします。

今月のカフェ

車内から注文できる薬物売人スタイル採用



QRコードをスマホで読み込むとカフェに電話かけられるので、車内から簡単にご注文できます。もちろん、大声で呼んで下さってもOKです。さらには、過去、誰が売人かを瞬時に把握していた元薬物依存者が店番をしているときはアイコンタクトのみで注文可能です。

今月の農園

消防士ばりのホースさばきでタンクを満タンに



散水用に雨水を溜めていたタンクの水が空になったので、近くの湧水からポンプで水を汲み上げてタンクを満タンにしました。今の季節、水が欠かせないので、これで安心してコーヒーと綿花に水をかけることができます。

ワーカーズホームの商品はこちらからお買い求めいただけます。→



ばっぺーる通信 Vol.09No.06
2021年9月1日発行
発行 一般社団法人むら
沖縄県宜野湾市大謝名 4-6-28
電話 098-955-1692
Eメール info@muraokinawa.org
Web muraokinawa.org

ワーカーズホームのコーヒーが飲めるのはワーカーズホームカフェだけ！